

# 作業開始前点検要領

## 安全への第一歩・作業開始前には必ず点検を! バッテリー式フォークリフト (リーチタイプ)

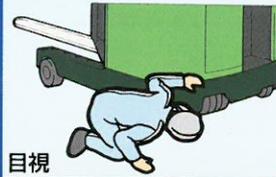
### 外まわりの点検

#### ■点検前の確認事項

- ア) 平坦な場所に停車。  
イ) フォークは床面まで下げる。  
ウ) キースイッチOFF。

〈準備品〉 ウェス

#### 1 油漏れ



目視

#### 2 タイヤ



タイヤの  
損傷、摩耗

#### 3 ランプ



球切れ、レンズの割れ

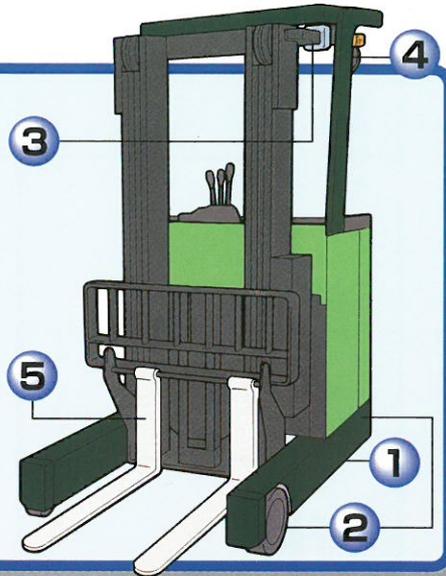
#### 4 バックミラー (オプション)



汚れ、破損、角度

#### 5 フォーク、バックレスト

損傷、曲がり、緩み、チェーンの張り



### 車上での点検

#### 1 荷役装置

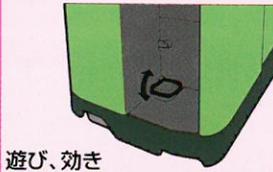
作動具合、油漏れ

#### 2 作動油



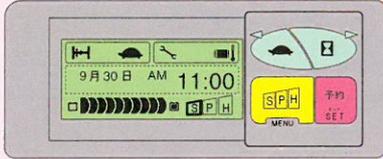
油量

#### 3 ブレーキペダル



遊び、効き

#### 4 各計器

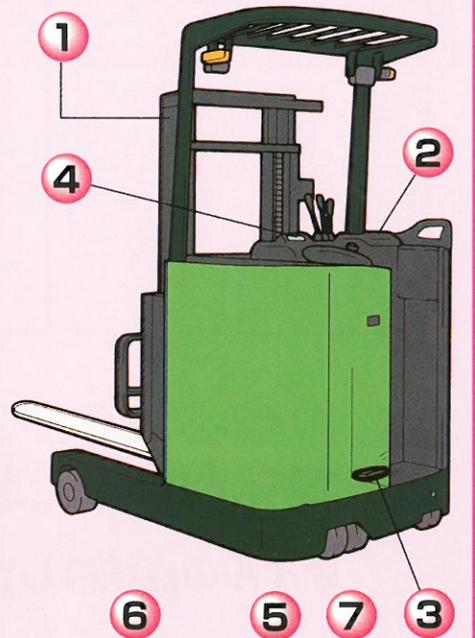


各計器の作動

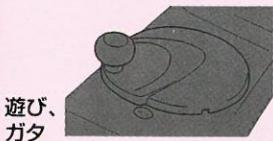
#### 5 バッテリーインジケータランプ



残量



#### 6 ステアリングホイール



遊び、ガタ

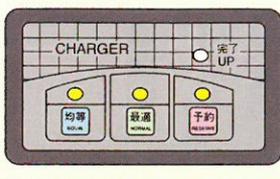
#### 7 ホーンボタン



音量

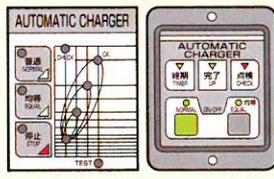
### 充電器の点検

#### 1 車載型充電器



作動

#### 2 別置型充電器



作動



※点検要領の詳細については裏面の「作業開始前点検要領」をご覧ください。



注意

- 油圧システムの油温が高いとき、熱いガスが噴き出す危険がありますから、必ず内圧を逃がしてから点検してください。
- 〈内圧の逃がし方〉  
1. フォークを地面に降ろす。2. キースイッチをOFFにする。  
3. 操作レバーを2~3回動かす。  
4. キャップをはずすときは、ゆっくりまわす。
- 小さな故障も重大な事故の原因となります。少しでも異常が感じられる車両は、管理者に報告し、修理が完了するまでは、絶対に運転しないでください。

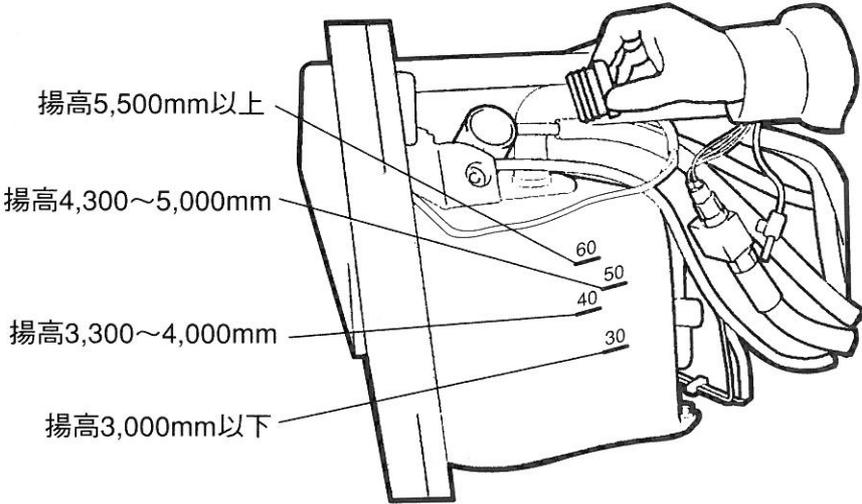
●お問い合わせ先

始業点検、安全運転講習会、その他ご要望等お気軽にご用命下さい。

TOYOTA L&F

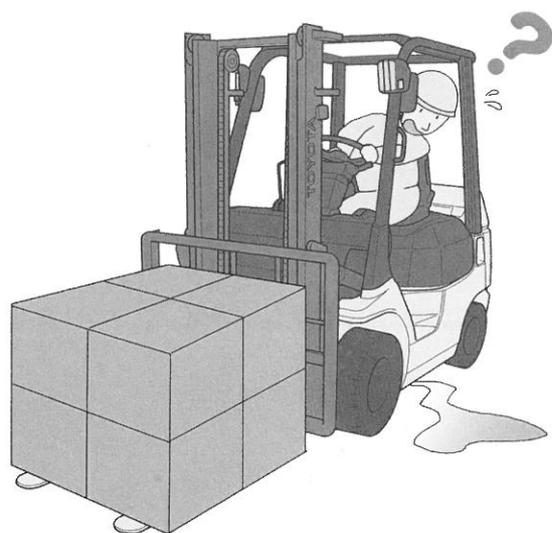
# 作業開始前点検要領

## バッテリー式フォークリフト (リーチタイプ)

項目	判定基準
作動油	 <p>揚高5,500mm以上</p> <p>揚高4,300~5,000mm</p> <p>揚高3,300~4,000mm</p> <p>揚高3,000mm以下</p>

作業開始前点検を怠ると次の様な事故の危険性があります。

オイルの点検はしっかりと



ブレーキの点検を怠ると



